

4 学校との連携事業

美術作品鑑賞教室

事業内容

所蔵作品や鑑賞補助教材を活用した鑑賞授業を実施することにより、美術館と学校及び地域との連携を図る方策を調査・研究及び提案することを目的とする。

平成23年度は、当館所蔵作品を学校に持参しての美術作品鑑賞教室に加え、ネットワーク美術館展（P.40参照）との関連授業を含めて、計7校で実施。20-21年度に作成したアートカードについては、22年度に県内小中学校で検証授業を実施したことをふまえ、引き続き貸し出しを行い、その普及・浸透に努めた。（担当：永井 明生）

実施形態

主に次の二形態により実施した。

- (1) 鑑賞授業A（所蔵作品を学校に搬入・展示して行う鑑賞授業）
- (2) 鑑賞授業B（ネットワーク美術館展（P.40参照）の関連授業）

(1) 鑑賞授業A（所蔵作品を学校に搬入・展示して行う鑑賞授業）

①呉市立三津口小学校（全校児童・70人）

実施日時／平成23年12月6日（火）14：00～15：00

鑑賞作品／南薫造《日の出》、和高節二《仔牛誕生》、児玉希望《春のバンガロー》、

吉原英雄《ガラスの向こう側》、芥川永《雲になった蛙》、熊倉順吉《笑いの稽古》

授業目標／実際に作品の鑑賞をする中で、学年に応じてそれぞれの作品のテーマやよさを理解し、いろいろな表現の仕方を知るとともに、表現意欲や関心をより一層持ち、進んで自分の作品に取り入れていこうとする気持ちを持たせる。

授業内容／作品名をふせた6点の作品を順次鑑賞したのちに、「美術作品鑑賞ワークシート」に「一口感想」を書き込む。「何が描かれているか」「表現された人や動物は何をしているか」「どんな物語を思い浮かべるか」などを考えながら、各作品の題名を各人で考えてワークシートに記入する。作品名発表を経て、実際の作品名を示す。

②尾道市立木ノ庄東小学校（全校児童・47人）

実施日時／平成23年12月15日（木）1～3学年 14：00～14：45

4～6学年 14：50～15：35

鑑賞作品／児玉希望《空山春生》《奥多摩の家》《静物（卓上のりんご）》《春のバンガロー》
《河童》

授業目標／絵画の鑑賞を通じて、作品のテーマや良さを理解し、いろいろな表現の仕方を知ること为目标とする。具体的には、広島県出身の日本画家・児玉希望の作品5点を鑑賞し、学年に応じて、描き方の異なる静物画や風景画の良さを味わい、その表現の工夫を学ぶことを目指す。

授業内容／作品鑑賞時の諸注意を確認ののち、5点の作品を順番に鑑賞していく。あらかじめ準備したワークシートに、「作者が表現したかったこと」「思ったこと・気づいたこと」を各自書き込む。その際、「絵からどんなお話が聞こえているか、想像しよう」という投げかけを行い、児童の自由な感性に基づく感想を引き出す。その後、自分の考え

を発表し、自分以外の絵の見方・感じ方についても触れさせる。

③尾道市立瀬戸田小学校（6年生・48人）

実施日時／平成24年1月13日（金）11：00～12：00

鑑賞作品／児玉希望《河童》、同《春のバンガロー》、丸木位里《不動》、同《牛》、橋本雅邦《風神雷神》

授業目標／現代版「百鬼夜行図」制作に向けて、著名な画家の絵画作品を鑑賞して「妖怪」の様々な表現方法を知る（近隣の耕三寺が所蔵する「百鬼夜行図」についての事前学習を行っている）。また、同一作家による描法の異なる作品2点を見比べることにより、表現の多様性について学ぶ。

授業内容／「妖怪」的なものが描かれた3作品（児玉希望の《河童》、丸木位里の《不動》、橋本雅邦の《風神雷神》）を鑑賞し、形や色、筆使いなどを手がかりに自分の思いを「ワークシート」に記入する。また、同一作家による対照的な表現の作品（児玉希望《春のバンガロー》、丸木位里《牛》の鑑賞も行い、その感想を話し合う。

④呉市立音戸小学校（3～6年生・123人）

実施日時／平成24年1月17日（火） 3～4学年 13：50～14：20

5～6学年 14：30～15：00

鑑賞作品／児玉希望《鷺》、同《驟雨来》、和高節二《ひなた》、船田玉樹《春の鐘》

授業目標／作品鑑賞のマナーを学ぶとともに、作品の鑑賞を通じて1点1点にこめられた作者の思い、表現したかったことを考える。また、感想の発表によって交流を図り、新しい見方などの発見につなげる。

授業内容／「動物の表現」として児玉希望の《鷺》と和高節二の《ひなた》を、「風景の表現」として児玉希望の《驟雨来》と船田玉樹の《春の鐘》をそれぞれ対比的に鑑賞。各作家による表現の違いに着目しつつ、ワークシートに「思ったこと・気づいたこと」「作者が表現したかったこと」を記入する。

(2) 鑑賞授業B（ネットワーク美術館展（P.40参照）の関連授業）

①三次市立甲奴小学校（6年生・16人）

実施日時／12月19日（月）13：45～15：15

実施内容／水墨画の技法について学習していたため、それらを中心に鑑賞を希望された。当館作成のワークシート「児玉希望作品と水墨画」を基に、対話をしながら児玉希望《七面鳥》、第1会場の作品、第3会場の抽象画を鑑賞し、その後「児玉希望と広島ゆかりの日本画家展こどもガイドブック」を使用して、各会場を鑑賞した。

②三次市立甲奴小学校（5年生・14人）

実施日時／12月20日（火）13：45～15：15

実施内容／奥田元宋の師匠である児玉希望を中心に学習を希望された。担当教諭作成のワークシート「奥田元宋の師匠・児玉希望の絵を見てみよう！」を基に、対話をしながら第1会場の作品、第3会場の抽象画を鑑賞し、その後「児玉希望と広島ゆかりの日本画家展こどもガイドブック」を使用して、各会場を鑑賞した。同校は鑑賞教育作品に関して熱心に取り組んでおり、自分の意見を自由に発言することに慣れているため、様々

な意見が出された。

③三次市立八幡小学校（全校児童・32人）

実施日時／12月21日（水）10：00～11：40

実施内容／高・低学年2グループに分かれ、常設展と企画展「児玉希望と広島ゆかりの日本画家展」を鑑賞。常設展は奥田元宋・小由女美術館ボランティアガイドが案内。企画展は、各グループ30分程度と時間が短かったため、「児玉希望と広島ゆかりの日本画家展子どもガイドブック」に沿って各会場を鑑賞。

